

令和7年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	芸術	科目	音楽 I	単位数	2
年組	1年1・2・3組	教科書(発行所)	MOUSA I (教育芸術社)		
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点		
			知	思	態
4	ポピュラー・ソング	○校歌 ○翼をください ○若者のすべて	○		○
5	西洋の音楽	○O sole mio (中間考査)	○	○	
6	鑑賞	○Caro mio ben ○モーツァルトの生涯と作品	○	○	○
7		(期末考査)	○	○	
7	日本の音楽	○日本の伝統音楽	○	○	○
8・9	器楽	○篠笛	○	○	
9	西洋の音楽	○Heidenröslein ○Ich liebe dich	○	○	○
10	創作	○オノマトペによる創作	○	○	○
11		○「コード進行」をもとに創作	○	○	○
12		(期末考査)	○	○	○
12	合唱	○言わない		○	○
1	歌唱	○卒業式の歌 ○この道	○	○	○
2			○	○	○
3	1年間のまとめ	1年間の取り扱った教材	○	○	○
【備考】					
※ 評価の観点は愛媛県県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。					

学習の目標

歌唱、器楽、創作及び鑑賞についての幅広い活動を展開し、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばすことをねらいとし、「音楽Ⅱ」「総合音楽」における発展的な学習の基礎を養う。また、我が国及び諸外国の様々な音楽文化についての理解を深める。

授業の進め方

中学校での学習内容を踏まえ、表現領域を「歌唱」「器楽」「創作」の三分野で構成し、表現領域全体を通じて創造的な表現力を高める。音楽に対する創造的な理解を深める観点から、表現領域の全ての分野と鑑賞領域を学習する。

学習の方法

鑑賞では楽曲や演奏について根拠を持って批評する活動を取り入れ、言語活動の充実を図る。歌唱では楽曲の雰囲気味わうために伴奏譜のついた楽譜を使用し、和声の変化を感じ取る。学習プリントを用いて授業を進める。

評価の観点

1 知識・技能
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性を理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。

2 思考・判断・表現
音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを甘受しながら、知覚したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもってたり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わったり聴いたりしている。

3 主体的に学習に取り組む態度
主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

評価の方法

1 課題・学習プリント
2 平常考査
3 平常学習態度
4 実技
5 出席状況
また、観点別評価(A・B・C)と100点法による評価を行い、学年末において5段階評定に総括する。

令和7年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	2
年組	2年 1・2組	教科書(発行所)	MOUSAⅡ(教育芸術社)		
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点		
			知	思	態
4	ポップス	○Prelude I	○	○	○
5	日本の歌曲	○ハナミズキ	○	○	○
6	器楽アンサンブル	○浜辺の歌	○	○	○
7		○ギター	○	○	○
8		○上を向いて歩こう	○	○	○
9		(中間考査)	○	○	○
10		(期末考査)	○	○	○
11	創作	○演奏スタイルの変化	○	○	○
12	鑑賞	○レ・ミゼラブル	○	○	○
1	合唱	○夢やぶれて	○	○	○
2	日本の音楽	○人形浄瑠璃	○	○	○
3		(期末考査)	○	○	○
4	器楽	○篠笛	○	○	○
5	歌唱	○卒業式の歌	○	○	○
6			○	○	○
7	1年間のまとめ	1年間の取り扱った教材	○	○	○
【備考】					
※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。					

令和7年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	2
年組	3年 2組	教科書(発行所)	Joy of Music (教育芸術社)		
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点		
			知	思	態
4	ソルフェージュ	○ソルフェージュ	○	○	
5	外国の歌曲	○イタリア歌曲 (中間考査)	○	○	
6	器楽	○ギター	○	○	
7	1学期のまとめ	○実技表現テスト (期末考査)	○	○	
7	鑑賞	○ショパンの生涯と作品		○	○
8・9	音楽史	○ロマン派の音楽	○	○	○
9	世界の諸民族の音楽	○諸民族の音楽	○	○	○
10	器楽	○篠笛	○	○	○
11	西洋の音楽	○ドイツ歌曲	○	○	○
12	創作	○実技表現テスト (期末考査)	○	○	○
12	歌唱	○卒業式の歌		○	○
1	1年間のまとめ	○実技表現テスト	○	○	○
2					
3					
【備考】					1 知識・技能 曲の表現内容について理解している。創意工夫や表現上の効果を生かした表現をするために必要な技能を身に付け、音楽表現で表している。 2 思考・判断・表現 音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、さまざまな知識や技能を関連させながら、どのように表現するかについて独自の表現意図をもっている。 3 主体的に学習に取り組む態度 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 評価の方法 1 課題・学習プリント 2 平常考査 3 平常学習態度 4 実技 5 出席状況 また、観点別評価(A・B・C)と100点法による評価を行い、学年末において5段階評定に総括する。
※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。					

令和7年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	芸術	科目	音楽表現	単位数	2
年組	3年2組	教科書(発行所)	音楽通論(教育芸術社)		
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点		
			知	思	態
4	楽典	○楽典	○	○	
5	ソルフェージュ	○譜表、リズムと拍子 (中間考査)	○	○	
6		○聴音、楽典		○	○
7		(期末考査)		○	○
7		○音程と音階、和音、表示法 ○形式、聴音、楽典		○	○
8・9	器楽演奏	○形式、聴音、楽典	○		○
9		○個人別課題	○		○
10		○個人別課題	○		○
11		○個人別課題	○		○
12		○個人別課題 (期末考査)	○		○
12	器楽演奏	○個人別課題	○		○
1		○個人別課題	○		○
2		○個人別課題	○	○	
3		○個人別課題	○	○	
【備考】					
※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。					

令和7年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	2		
年組	1年1・2・3組		教科書(発行所)	高校生の美術Ⅰ(日本文教出版)			
月	学習内容		学習の具体的な内容	評価の観点 知 思 態			項目
4	オリエンテーション	美術とは何か 鉛筆デッサン① 鉛筆デッサン②③ 色彩 三原色 三属性 (中間考査) 配色 いろいろな絵の具 アクリル絵の具の可能性 平面構成 作品鑑賞 (期末考査)		○	○	学習の目標	
5	絵画		○		○		幅広い美術の制作や鑑賞を通して、自分だけのものの見方で世界を見つめ、「自分なりの答え」を生み出し、それを他人と共有して、新たな問いを生み出す力を養います。
5	デザイン		○		○		
6			○		○		
6			○	○	○		
6			○	○	○		
6	鑑賞		○	○	○		
7						授業の進め方	
7	絵画	創造を形に 読書感想画 アイデアスケッチ		○	○	アイデアスケッチや考えた過程を大切にしているので、ワークシートを重要視しています。各課題では、まずワークシートを描き、その後制作し、できあがった作品をクラスの全員で鑑賞します。	
8・9		読書感想画下描き		○	○		
9		読書感想画着色		○	○		
10	鑑賞	作品鑑賞		○	○		
10	彫刻	立体表現の魅力	○				
11		塑像で表す アイデアスケッチ	○	○	突然自分だけの表現をすることは、とても難しいので、制作に入る前に、たくさん資料を準備しましょう。そこから自分の考えを深め、自分だけの表現活動へつなげていきます。普段生活する上でも興味のアンテナを広げましょう。		
11		塑像で表す 制作	○	○			
12	鑑賞	作品鑑賞	○	○			
12	鑑賞	作品鑑賞		○	○	評価の観点	
12	鑑賞	日本美術	○	○	授業態度や感想の記述で、主体的に学習に取り組む態度を評価します。各課題の前に先生から説明される作品の解説や、表現技法を理解できているかで、知識・技能を評価します。制作前に描くアイデアスケッチで、思考・判断・表現を評価します。		
12	絵画	屏風 アイデアスケッチ		○		○	
1		屏風 着色		○		○	
2				○		○	
2				○		○	
3				○		○	
3	鑑賞	作品鑑賞		○		○	
【備考】							
※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。							

令和7年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	2				
年組	2年1, 2組		教科書(発行所)	高校生の美術2(日本文教出版)					
月	学習内容		学習の具体的な内容	評価の観点		項目			
4	オリエンテーション 絵画 鑑賞 鑑賞 デザイン		表現とは何か 絵画の役割と写真の発明		○	○	学習の目標		
			水の演出 写実表現	○	○	○			
5			(中間考査)		○	○	幅広い美術の制作や鑑賞を通して、自分だけのものの見方で世界を見つめ、「自分なりの答え」を生み出し、それを他人と共有して、新たな問いを生み出す力を養います。		
			作品鑑賞		○	○			
			作家探求 高村光太郎		○	○			
			パッケージデザイン(お菓子の箱)		○	○			
6						○	○	授業の進め方	
				○	○				
7			(期末考査)	○	○				
7	彫刻 鑑賞 鑑賞 絵画 鑑賞 鑑賞 絵画		樹脂粘土で食品サンプル制作	○		○	アイデアスケッチや考えた過程を大切にしているので、ワークシートを重要視しています。各課題では、まずワークシートを描き、その後制作し、できあがった作品をクラスの全員で鑑賞します。		
8・9			作品鑑賞			○		○	
9			感覚の冒険				○	○	学習の方法
			抽象画 アイデアスケッチ				○	○	
			スクラッチ		○		○	○	
10			着色		○		○	突然自分だけの表現をすることは、とても難しいので、制作に入る前に、たくさんの資料を準備しましょう。そこから自分の考えを深め、自分だけの表現活動へつながっていきます。普段生活する上でも興味のアンテナを広げましょう。	
			作品鑑賞				○		○
			奥行や空間を捉える				○		○
11			学校の風景を描く		○		○		○
						○		○	評価の観点
12			(期末考査)			○		○	
12	絵画		着色	○		○	授業態度や感想の記述で、主体的に学習に取り組む態度を評価します。各課題の前に先生から説明される作品の解説や、表現技法を理解できているかで、知識・技能を評価します。制作前に描くアイデアスケッチで、思考・判断・表現を評価します。		
				○		○			
1				○		○	評価の方法		
				○		○			
				○		○			
2				○		○			
				○		○	1 課題・学習プリント 2 平常学習態度 3 実技 4 出席状況 また、観点別評価(A・B・C)と100点法による評価を行い、学年末において5段階評定に総括する。		
				○		○			
3				○		○			
				鑑賞 鑑賞	作品鑑賞 作品鑑賞		○ ○		○ ○
【備考】									
※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。									

令和7年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	2
年組	3年2組	教科書(発行所)	高校生の美術3(日本文教出版)		
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点		
			知	思	態
4	オリエンテーション デザイン	美しいとは何か 写真からの抽象画 デザイン化		○	○
5		抽象化 (中間考査)		○	○
6	鑑賞	作品鑑賞 (期末考査)		○	○
7				○	○
7	絵画	版画 自画像 アイデアスケッチ		○	○
8・9				○	○
9		下描き 彫り	○	○	○
10			○	○	○
11		刷り	○	○	○
12	鑑賞	作品鑑賞 (期末考査)	○	○	○
12	デザイン	BOOKデザイン アイデアスケッチ		○	○
1		着色	○	○	○
2					
3					
【備考】					
※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。					

学習の目標

幅広い美術の制作や鑑賞を通して、自分だけのものの見方で世界を見つめ、「自分なりの答え」を生み出し、それを他人と共有して、新たな問いを生み出す力を養います。

授業の進め方

アイデアスケッチや考えた過程を大切にしているので、ワークシートを重要視しています。各課題では、まずワークシートを描き、その後制作し、できあがった作品をクラスの全員で鑑賞します。

学習の方法

突然自分だけの表現をすることは、とても難しいので、制作に入る前に、たくさんの資料を準備しましょう。そこから自分の考えを深め、自分だけの表現活動へつなげていきます。普段生活する上でも興味のアンテナを広げましょう。

評価の観点

授業態度や感想の記述で、主体的に学習に取り組む態度を評価します。各課題の前に先生から説明される作品の解説や、表現技法を理解できているかで、知識・技能を評価します。制作前に描くアイデアスケッチで、思考・判断・表現を評価します。

評価の方法

1 課題・学習プリント
2 平常学習態度
3 実技
4 出席状況
また、観点別評価(A・B・C)と100点法による評価を行い、学年末において5段階評定に総括する。

令和7年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	芸術	科目	美術表現	単位数	2
年組	3年2組	教科書(発行所)	表現と鑑賞(開隆堂)		
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点		
			知	思	態
4	デザイン	一文字デザイン		○	○
5				○	○
6	鑑賞	着色	○	○	○
7		(期末考査)	○	○	○
7	選択教材 絵画 デザイン	選択教材 風景画 平面構成	○	○	○
8・9	塑像 彫刻	縄文土器を制作 判子制作	○	○	○
9			○	○	○
10			○	○	○
11	鑑賞	作品鑑賞	○	○	○
12		(期末考査)	○	○	○
12	デザイン	ポップアップカード アイデアスケッチ	○	○	○
1	鑑賞	制作	○	○	○
2		作品鑑賞	○	○	○
3					
【備考】					
※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。					

学習の目標

幅広い美術の制作や鑑賞を通して、自分だけのものの見方で世界を見つめ、「自分なりの答え」を生み出し、それを他人と共有して、新たな問いを生み出す力を養います。

授業の進め方

アイデアスケッチや考えた過程を大切にしているため、ワークシートを重要視しています。各課題では、まずワークシートを描き、その後制作し、できあがった作品をクラスの全員で鑑賞します。

学習の方法

突然自分だけの表現をすることは、とても難しいので、制作に入る前に、たくさん資料を準備しましょう。そこから自分の考えを深め、自分だけの表現活動へつなげていきます。普段生活する上でも興味のアンテナを広げましょう。

評価の観点

授業態度や感想の記述で、主体的に学習に取り組む態度を評価します。各課題の前に先生から説明される作品の解説や、表現技法を理解できているかで、知識・技能を評価します。制作前に描くアイデアスケッチで、思考・判断・表現を評価します。

評価の方法

- 1 課題・学習プリント
 - 2 平常学習態度
 - 3 実技
 - 4 出席状況
- また、観点別評価(A・B・C)と100点法による評価を行い、学年末において5段階評定に総括する。